

こんにちは

横浜市議員

日本共産党

週刊ニュース

宇佐美 さやか です



日本共産党神奈川区事務所
横浜市神奈川区西神奈川3-2-17
電話：045-491-6843
FAX：045-491-6892
<http://www.usami-sayaka.jp//>

横浜の新劇場構想 現場視察

林市長の「肝いり」で粛々と進められているオペラ・バレエ上映の横浜新劇場構想。党市議団は11/19、建設予定地を職員立合いで視察しました。

コロナ禍でも急速に進む整備検討

新劇場整備は、2018年10月策定の中期4か年計画に突然、整備検討が盛り込まれ、2019年度に整備検討調査費が予算化。「横浜市新たな劇場整備検討委員会（委員11人）」が設置され、2019年10月に検討委員会から第一次提言が示されました。その後、コロナ禍にもかかわらず、委員会内に「基本計画」と「管理運営」の二つの部会を設け、検討をそのまま続行。委員会として年度内に答申をまとめ、早ければ来年度に市としての基本計画を策定する見通しです。

土地・建設費だけで610億円

2020年11月16日に検討合同部会で示された資料によると、概算の建設費等で480億円、土地取得関連で130億円。劇場の年間支出の試算は約45億円。収入としては、チケット等収入25億円、市費補助を約15億円、寄付を6億円を見込んでいます。チケット等収入25億円は、オペラ・バレエを上演する新国立劇場のその8割にあたり、その実現性は極めて不明瞭です。

子ども向け施設とスーパーの間

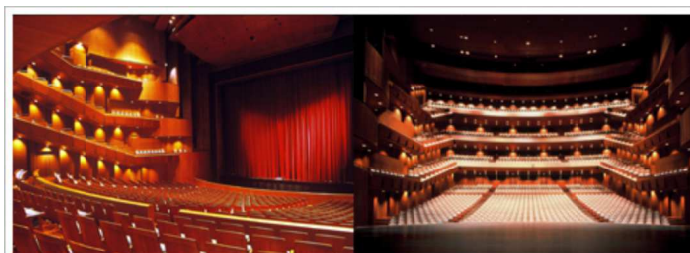
建設予定地の敷地面積は2万3千平方メートル。みなとみらい線新高島駅から徒歩5分、現在建設中の民間の巨大アリーナ（約二万人収容）に隣接し、アンパンマンミュージアム（50年間土地貸し）とオーケー（OK）ストアに挟まれた場所です。

他にやるべきことが沢山あるのに

視察したあらき由美子党市議団長は、「市長のいうオペラ・バレエ上演の劇場を整備してうまく行く保障はあるのか。なぜこんなに急いで決めるのか。今はコロナ対策など市が全力で取り組むべき時」とコメントしました。

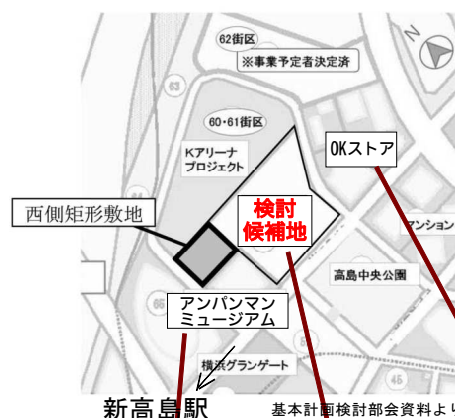


シドニーのオペラハウス



新国立劇場 HPより

Opera House

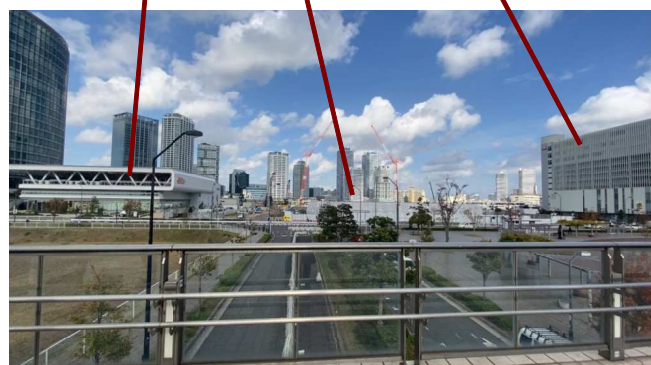


新高島駅

基本計画検討部会資料より



視察の様子



高島中央公園デッキより撮影